

# 足立

# 区議会だより

No.51

足立区議会事務局 ☎ (882) 1111



ソレひけく相手は手ごわいぞ

## 第一次補正予算36億余円などを可決

### 第3回定例会

昭和53年第3回足立区議会定例会は、9月20日に開会し、会期24日間で10月13日閉会しました。

この定例会には、昭和53年度東京都足立区一般会計補正予算(第1号)を初めとする区長提出議案17件、議員提出議案5件が提出され、区民からの請願・陳情とともに審議されました。

#### 第1日(9月20日)

会期決定の後、監査委員鈴木又右衛門氏から昭和53年度の区役所出張所、および区立小・中学校・幼稚園・林間学園事務監査の結果について報告がありました。続いて4議員が質問を行いました。

#### 第2日(9月21日)

前日に続き、5議員が質問を行った後区長提出議案および請願・陳情が各所管委員会に付託されました。

#### 第3日(10月13日)

冒頭、教育委員会委員の欠員に伴い区長から教育委員会委員任命同意が求められ採決の結果、全員一致で教育委員に松岡節郎氏を任命することに同意しました。

続いて、各委員会で審査されていた区長提出議案が採決され、すべて審査結果どおり可決しました。

議員提出議案は5件提出されました。公明党、共産党、社会党所属議員全員が提案した「有事立法反対に関する意見書」(提案説明者岡安孝明議員(公))、「二酸化窒素の環境基準緩和措置反対に関する意見書」(提案説明者石川千代子議員(共))、交通対策特別委員会委員が提案した「地下鉄七号線分岐線誘致に関する意見書」(提案説明者渡辺修次委員長(共))、同対策特別委員会委員のうち公明党、共産党、社会党、足立区議会自民党、民声クラブ、無所属議員クラブ所属議員が提案した「同対策事業特別措置法」の延長等に関する意見書」(提



児童館で遊ぶ子どもたち

国会においで論議の日程にもなっていない現時点において大衆受けだけをねらうような軽率な行動は認められない。旨の反対討論を行いました。これに対し菅原勲議員(共)から「一般消費税は①逆進性が強く②物価上昇をひき起こし③中小零細企業の経営を破壊し④自治体財政を困難にする」等の趣旨で賛成討論を行い採決の結果同意見書案は可決されました。

案説明者須賀寿雄委員長(民ク)はいずれも原案どおり可決されました。企画総務委員会委員のうち公明党、共産党、無所属議員クラブ議員が提案した「一般消費税導入反対に関する意見書(提案説明者飯田豊彦副委員長(公))については、藤木二幸議員(自)から「①政府が導入を決定した段階でもないのでなせ今提案せねばならないのか②我国の税法系からみて間接税の比率を増していくのが妥当ではないか③不公平税制の是正とは具体的に何をさすか」を趣旨とする質疑を行いました。これに対し飯田豊彦議員から「①試案というものの政府・大蔵省の実現意向が強く、村山大蔵大臣は「条件さえ整えば来年度から実施したい」と述べている。②一般消費税導入は単純な増税策であり間接税体系を見直していこうという姿勢はほとんどみられない。③各種大企業優遇税制、金持優遇税制の改廃、大規模土地所有に対する課税強化等である。旨の答弁がありました。さらに安達正興議員(自)が「税制調査会が導入を答申するまで大変苦しんでおり」

### 可決したおもな議案

昭和53年度東京都足立区一般会計補正予算(第1号)  
歳入歳出に36億5,206万6,000円を補正計上するものです。補正のおもな内容は、道路橋りょう等土木費、小学校用地購入等の教育費などです。  
東京都足立区応急小口資金貸付条例の一部を改正する条例  
東京都足立区心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例  
東京都足立区難病患者福祉手当条例の一部を改正する条例  
東京都足立区老人福祉手当条例の一部を

#### 意見の分かれた議案

議案	自民党	公明党	共産党	足立区議	社会党	民声クラブ	無所属議員クラブ	結果
昭和53年度東京都足立区一般会計補正予算(第1号)	×	○	○	○	○	○	○	○
有事業法反対に関する意見書	×	○	○	○	○	○	○	○
一般消費税導入反対に関する意見書	×	○	○	○	○	○	○	○
酸化等系の環境基準緩和措置反対に関する意見書	×	○	○	○	○	○	○	○
同和対策事業特別措置法の延長等に関する意見書	×	○	○	○	○	○	○	○

改正する条例  
いずれも貸付限度額、支給額を引上げることにより制度を充実させるものです。  
契約議案  
第3回定例会で可決した契約議案を①契約金額②契約の相手方③工期に分けて紹介します。契約方法は、指名競争入札です。  
足立区梅島一丁目付近下水道枝線その四工事請負契約  
①1億4,750万円②内田建設株式会社③昭和54年3月31日まで  
(仮称)古千谷橋排水場新設工事請負契約  
①6億2,200万円②清水建設株式会社③昭和55年3月31日まで  
特別区道路線の認定  
大谷田谷中土地区画整理組合施行区域内  
延長1万1,261・77m  
中川土地区画整理組合施行区域内  
延長2,842・50m  
大谷田上土地区画整理組合施行区域内  
延長4,199・24m  
梅島二丁目地内  
延長115・41m  
青井六丁目地内  
延長74・07m  
加平一丁目地内  
延長62・89m  
梅島二丁目地内  
延長141・33m

### 意見書

#### (要旨)

有事立法反対に関する意見書

日本国憲法は9条において、武力の行使を永久に放棄し、一切の戦力を保持しないと明確に定義しているにもかかわらず、政府は有事立法の策定をめざし、研究、検討を指示して自衛隊の軍事行動、国民の権利の抑圧などへの道を開こうとしている。これらのことは悲惨な戦争体験を通して心から平和を願う国民の意志に反し、軍事ファシズムへの道の危険な行為である。  
有事立法の研究はわが国への奇襲や侵略に対処するのではなく日米共同作戦のための法的準備にほかならない。  
従って日本国の平和と安全をおびやかす、国民の民主的権利を侵す有事立法の第1作業は直ちに中止すべきことを要請する。  
一般消費税導入反対に関する意見書  
税制調査会是一般消費税試案を発表し、政府は来年度にも国会提出を準備している。この試案で税率は今後の課題とし、強い反対をかかわすため食料品を非課税にしたり零細な業者を免税にするとしてい

写真説明  
今年の区民大運動会は、10月15日(日)に開かれました。あいにくの空模様でしたが、大勢の参加者が競技を楽しみました。(千住新橋グラウンドにて)

るが、原則としてあらゆる商品、サービ

スの取引に課税するという大幅な負担を

強いものであり最大の大衆課税である。

一般消費税は生活費非課税の原則をふ

みにじる逆進性の税である。大蔵省の試

算で物価上昇は税率の50%としているよ

うに大幅な物価高を招く。さらに物価値

上げは消費活動を低下させ長期不況を固

定化し日本経済をますます危機に追い込

み国民生活に大きい影響を与える。

足立区議会は区民の生活と営業を守る

立場から一般消費税の導入に反対し試案

の撤回を求めるものである。

二酸化窒素の環境基準緩和措置反対に

関する意見書

書

都市交通機関のうち大量輸送可能の高

速鉄道は都市動脈の大きな役割をもつて

いる。足立区は面積に比し区の中心部に

東武鉄道があるのみで交通過疎地域が多

い。交通過疎解消は区民の願いである。

舎人公園は半分が買取済みであり、流

通センターも完成し、公営住宅の大量建

設も見込まれ人口増が予定される。従っ

て地下鉄を次のルートで要望する。

地下鉄7号線駒込駅付近で分岐―北区

上中里一・二丁目―堀船三丁目―足立区

宮城(補助91号)―江北二丁目(都道307

号)―放11―舎人公園(終点)の新線

設置。なお車庫は舎人公園の一部に地下

代表質問

自民党足立区議団

区政に取り組む区長の基本姿勢を問う

【問】良き指導者なくして区政の前進は

あり得ない。行政執行に当り職員は協力

が必要であり、そのための規律、情操、

志気高揚に対して、どんな理念で、どの

ような方策を行ってきたか。

【答】区民本位の区政をしたい。区民の

立場で区民の考えを聞き議会に相談しな

がら民主的に実施する。私どもは地方公

務員法に定められた服務に基づいて仕事

をする。職員を信頼し、十分能力を發揮

させるよう心がけている。

老人性白内障患者のめがね助成の所得

成はなるべくおさえない。

区内業者同士の建設共同企業体を考え

【問】厳しい不況により公共事業も財源

との関係で減少も予想されるが、区内同

格業者による共同企業体を促進せよ。ま

た、日影規制条例と

建築確認とは関連さ

せるのか。

【答】建設共同企業

体は大きな工事で区

内の業者ではどうに

もならないだろうと

いうときに使ってい

る。区内業者同士の

ものについてはなるべく区内業者ででき

る努力をし、今後十分考える。建築確認

と日影規制について関連はしない。確認

事務は早くすすむと思う。

古千谷橋排水場建設についての経過と

見通しを説明せよ

【問】区西北部は開発がすすみ遊水池の

役割をしてきた田畑がなくなり、水害が

起るので、その解消をはかるため毛長川

に排水する必要があるが、前回提案され

て撤回した古千谷橋排水場建設について

経過と見通しを説明せよ。

【答】排水場は遊水池がなくなるため建

設しなければならぬ。しかし毎秒7.5t

の水を流すと草加市側の堤防は軟弱な

ので草加市長がみえて待ってくれというこ

とであり、折衝を重ねて毎秒5tとい

うことになり、折衝を重ねて毎秒5tとい



うことで今回の提案となった。

**震災時に対する区の対応策はどうか**

【問】宮城沖地震を教訓にして、地震災害等のおきすぐに防災体制をとる必要があるのか。また宮城沖地震の視察の報告を何らかすべきだと思うがどうか。

【答】地震が今おきても防災計画に基づいて仕事を。職員のは握は前回参集訓練で30分以内に66人であった。また課長以上の区内在住者は15名であり、そのほか特別職も区内である。そういう関係で宿直制度は今のところ考えていない。震災の視察の時間が長かったのは向うも取り込んでおり、時間が長いのはやむを得ない。

**小中学校主任制実施について問う**

【問】主任制は都教委で10月1日実施となるが、区でも同様と思うが、内容は都の基準・規則にならうのか。実施に当り何か障害はないか。また当事者への指導の方法はどのようになるのか。

【答】主任制は法令の趣旨をふまえ、都教委の定めた基準に従い対処する。特別な障害はない。学校に対する指導は校長会と連絡を密にして十分対処している。

**通学区域の指定について問う**



【問】通学区域の指定については地元で説明会を開いているが、不平、不満がある。計画案は地元関係者の意向を十分聞き大所高所から判断すべきと思うが見解を聞きたい。また基本構想の提案に対する関係はどうか。

【答】むずかしい問題だが、地域の意向をしんじやくし、大所高所から、かくあるべきだとの通学区域を設定したい。基本構想については将来の問題だが、十分慎重に対処したい。

**公明党**

**防災チェックカードを配布せよ**

【問】災害に対応する日頃の心構え、非常の際の必要物品等を記載し、区民の防災意識を啓発する防災チェックカードを区民に配布せよ。

【答】十分検討して有効だったら実施したい。

【問】備えブロックべい対策を実施せよ

【答】ブロックべいを総点検し、手抜きへのいについては、建設省基準に造りかえるか補強するよう強力に指導せよ。また手抜き工事を規制する条例をつくれ。

【問】ブロックべいの強度を検査する器械を購入し、方法を検討して実施したい。



**区民手帳を区民に交付せよ**

【問】区民意識の高揚をはかり、各種保険証の番号や血液型等を記入して災害時に役立つことのできる区民手帳を交付せよ。

【答】災害発生時に非常に有効と考える。十分検討したい。

**老人館を夜間開放せよ**

【問】地域の団体やグループの人々は、勤労者が多く活動はほとんど夜間である。夜間、あいている老人館を開放して利用させてはどうか。

【答】区民施設の有効利用のために来年4月から開放する。

**針きゅう・マッサージの無料診療を行え**

【問】老人館や福祉センターにおいて、老人対策の目だま事業の一環として、月何回か、針きゅうの無料診療を実施する考えはないか。

【答】現在、区民センター、福祉センターで年4回65才以上のお年寄に対し無料サービスをやっている。竹の塚老人館ができればさらにふえる。75才以上すべてを対象とするのは当分見送りたい。

**魅力ある公園づくりを行え**

【問】公園は、区民の多様な要望をかなえる機能的に造園されたものでなければならぬ。当面、比較的広い公園、たと



えば元洲江公園などにつり池、花だん、都電の廃車利用の休憩所、小動物飼育コーナー等を工夫してより魅力ある公園造りを行え。

【答】人的サービス、草花、鳥、動物、水、魚等ソフト面を段階的に充実させ、区民とも相談しながら魅力ある公園づくりを進めていきたい。

**共産党**

**入浴事業を充実せよ**

【問】ねたきり老人巡回入浴事業の利用者増とそれに従事する職員、増車を図れ。また身よりのないねたきり老人に対しても利用出来るよう対策をたてよ。

【答】希望者で月一回なので、出来ればもう少しふやしたいと思う。身よりのないねたきり老人については別に民間委託の方法で考えたい。

**耐震性ストーブの貸与対象を広げよ**

【問】耐震性石油ストーブの貸与と対象者のわくを広げよ。

【答】耐震性石油ストーブの貸与は今年度1千300世帯と見込んでいます。増については今後の課題としたい。

【問】児童保育の民間委託は「単に預かる」から「保育」へと発展してきた同事



業のレベルダウンを招き、子どもや父母にそのし寄せがいくのは明らかである。また採算本位の安上がり委託は法の規定の趣旨にも反するのでやめるべきである。

【答】学童保育は需要が強いのではじめるものである。実施に当っては研修を行うので、サービス低下は考えられない。法の趣旨に反しない。

**一般消費税導入の撤回を要請せよ**

【問】税率10%、4人家族で年間19万円もの新たな負担を強いる一般消費税はインフレ、物価高を一層促進させる最大の悪税である。その最大の被害者は中小零細業者と勤労市民であり、区民生活防衛を考えて区長は国、政府に撤回を要請せよ。



【答】これは国家財政健全化の一つと思う。この件は政府の動向と一般区民の動向だと思うので新税がどんな影響をもつかの判断で態度を決めたい。

**千住花火大会は継続実施せよ**

【問】千住花火大会は大好評のうちで終わった。来年はさらに充実させて実施せよ。

【答】千住花火大会復活は喜ばれた。観光協会とも相談し、来年もやってくれるという期待は持っている。

**大震災対策の充実をはかれ**

【問】区民の生命を守る大震災対策は重

要である。飲料水の確保、避難道路の点検と行政指導、家具倒壊防止のためのPR、正確な情報伝達方法、救命袋の提供などを図れ、また「震災予防法」の制定、関連法規の見直しなどを政府に要望せよ。

【答】震災時の飲料水は各貯水槽の水を過して使う。都でも500tの水を用意している。避難道路の確保は市民消防隊が行う。家具の倒壊は計画に入れ、情報は区から町会へのルートを考える。特別法について区長会で大都市に適用するものを財源とともに要望している。

**足立区議会自民党**

**当区財政の指針を示せ**

【問】都の財政戦争は当区にどのような影響し、区としてどう対処してきたか。また今後の足立区の財政戦争に対する指針を示せ。

【答】都財政は非常に区財政に影響する。都から借りていた26億円も本年度返還を迫られている。自主財源の強化をあらゆる角度から検討し、これをはかるとともに区間格差是正についても働きかけたい。

**財政調整制度の問題点は何か**

【問】都区財政調整制度の現在の問題は何か。また区の基本姿勢を問う。

【答】財政調整の区への配分率アップ、税源改善等区独自の立場から格差が生じぬよう働きかけていく。

**自治体業務の民間委託について問う**

【問】学童保育室の運営が高齢者事業団へ委託されるといのがこれに反対する自治労翼下の区職労にどう対処するのか。

【答】高齢者事業団を使った場合、半額ですむのでその方向でいかざるを得ぬ。仮設の施設に暫定的に使ってみて結果をみたい。組合にも協力と理解を願うつもりである。



**第一助役の効果はあるか**

【問】多くの批判を受けながら生まれた第一助役の効果はあるか。

【答】効果があった。決断力に富み、企業家としての経験があり、公平無私の人柄ともあわせ役所に新風をおこした。

**社会党**

**町会活動に理解を示せ**

【問】昭和52年9月18日、竹の塚中町会主催の盆踊り大会会場において児童の死亡事故が発生し、故人児童の両親から竹の塚中町会を相手どり損害賠償訴訟が起された。苦境に立つ町会に対し、恩情ある見解をお示しいただきたい。

【答】請願について、委員会で審査されていないので見解を申しあげるわけにいかぬが区議会および関係する連合町会とも十分相談し、区としてできるだけのことをしたい。

**清掃工場関連事業を促進せよ**

【問】西保木間四丁目の清掃工場操業開始に当っては、52年9月24日に都と地元間で54年9月末までに関連事業整備の確認がなされている。関連事業は順調に行われているのか。とくに東武伊勢崎線の高架化工事は遅れているのではないか。

【答】清掃工場関連事業は順調に進んでいるが東武伊勢崎線の高架工事についてはご説のとおりと考えている。54年度9月までに完成するよう強く要望したい。

**荒川河川敷を安全な避難場所にせよ**

【問】荒川土手下道路を拡幅し、土手にそって不燃高層建造物を建てふく射熱をしゃ断して荒川河川敷全体を安全な避難場所とする将来構想を立案すべきと考えるがどうか。



【答】土手下の補助25号線を拡幅し、外壁に不燃高層住宅を建てれば立派な避難場所になる。国・都に働きかけてみたい。

**剣道団体を一本化せよ**

【問】区内剣道人口の急増を占める足立剣道会が区の体育協会にはいつておらず区の公認団体でない。青少年健全育成のため足立区剣道連盟との一本化に努力せよ。

【答】体育協会では、1競技1団体として加入を認めている。総合体育館完成までには両団体を一本化させ円満な運営をはかりたい。

民声ワラジ

老人館の浴室は浴場組合と協議せよ

【問】54年度以降建設するものに浴室は設置予定の老人館にお風呂をつけると聞くが、まえからの区長答弁と違わないか。

【答】54年度以降建設するものに浴室はつけない。組合との協議事項に違反するのでつくりたくない。作る場合は組合と納得のうえで行う。

千住花火大会復活をつづけよ

【問】千住花火復活は好評であり、花火大会はそう費用もかからず、人手も盆踊り大会より少なくてすむので、是非つづけよ。

【答】花火は観光協会としても十分検討しようということである。花火は人気があり、打上げる姿勢で考えたい。

町会、自治会について問う

【問】区行政執行で町会、自治会はさまざまな面で多大の協力をしており、その性格をどう考えるか。竹の塚中町会での事故に対応する方法があるか。

【答】町会などの性格は自治活動を通して生活環境をよくするための任意団体である。事故の件は請願もあり議会とも相談して区が非難を受けないように方法を講じたい。



各党派の昭和54年度予算に対する要望(要旨)

自民党

- 区内交通機関不足地域と交通難解消のため、積極的な軌道誘致の推進
- 大学、高専、都立高校の誘致促進
- 第二庁舎の改築、区民センター、老人館、婦人会館、児童館の建設推進
- 区内に大公会堂を早期に建設すること
- 町会、自治会並びに青少年対策事業に対する助成の増額
- 舎人森林公園の早期完成
- 都市計画事業の再検討と早期実施
- 公立総合病院誘致の促進
- 中小企業融資の充実と保護育成
- ねたきり老人対策充実と妊産婦、新生児訪問制度の強化と従事者の待遇改善
- 脊椎側彎症健診費新規計上と先天性心身障害者(乳幼児)の予防対策の強化
- 自転車置場の増設と適正管理
- 保育所の増設と適正配置と未認可保育所解消のため「保育ママ」の待遇改善
- 学童保育クラブの運営の改善
- 公認私立保育園の施設竣工費の助成
- 公認私立保育園建設借入金返済のための助成と私立保育園に対し事務費増額
- 堤北地区下水道の早期整備
- 水路の蓋かけ、道路側溝改修の促進
- 勤労青年、成人の公営プールの増設
- 空教室を利用して併設幼稚園の新設

公明党

- 子どもものの広場の増設と補助金の増額
- 大自然を背景に大キャンパ場の新設
- 少年野球場の新設
- 小中学校教育正常化推進意欲の向上に要する研修費の向上
- 区内に地震予知体制を確立されたい
- 消火や初期活動を重点とした防災訓練を各地域で行ない、起震車を利用して魅力があり、多くの区民の参加のできるものにされたい
- プロバングスは震災時に大きな被害を起す恐れがあるので、震度4ぐらいで元栓がしまるよう器具の開発を行ない常設するようにはかられたい
- 震災時の人身事故の救済のために、救急救助救助体制の確立をはかられたい。そのため、各小中学校の衛生室に震災用の薬品を設置されたい。又各病院など震災時の救急病院を指定されたい。又各地域ごとに震災時の救護班を編成し常時訓練を行うようされたい
- 保育行政の充実をはかるため、保育所の整備・増設、公認私立保育所の格差解消、障害児、ゼロ歳児保育の充実、特別保育の充実をはかられたい
- 学童保育事業を強力に推進するために、学童保育所の設置、職員の確保、保育

共産党

- 内容的充実をはかられたい
- 夢と希望に満ちた「少年自然の家」の設置を早急にはかられたい
- 婦人の社会参加の環境造りを進めるため婦人センターの早期建設と、婦人のボランティア活動の推進をはかる
- 都立総合病院の建設誘致の促進
- 文化足立建設のため大学を誘致する
- 区民納涼大会は元洲江公園で行い、千住では花火を大々的に開催する
- 千住花火大会を一層充実せよ
- 官公需発注の区内業者優先と分散分離発注を一層促進すること
- 舎人森林公園の早期実現と小動物公園郷土資料館、自然の家、フィールドアスレチックなどをとり入れること
- 生活保護世帯に対する夏冬の見舞金は商品券などで支給し、世帯構成人員に応じて増額すること
- 心身障害者福祉センター開設に伴う利用者の区内循環バスを運行せよ
- 障害者にあまう職業訓練所、生活機能回復訓練所、障害者の店を区独自で建設すること
- 老人館には風呂をつけ、浴場組合への補助を大巾に引き上げること
- 生業資金の融資枠を拡大し利子の軽減返済期間延長、常時貸付を実施せよ
- 百貨店、大スーパー進出を規制する行政指導を強化すること

- 住宅修築資金の貸付限度額の引上げとわくを拡大すること
- 中川地域に公衆浴場を確保すること
- わかる授業をめざす教育の自主的研修を激励し補助すること
- 非行化防止上からポルノ自販機撤去とよい映画の上映に積極的に取組むこと
- 学校の自主的文化行事への補助をせよ
- 下水の私道排水設備助成の大幅引上げ
- 区立幼稚園の募集は私立幼稚園の募集の前に実施すること
- 公立病院と11号線にそった地下鉄網の誘致を促進すること

### 足立区議会自民党

- 権利と義務をわきまえた住民意識の確立のための啓蒙
- 区内交通機関の充実(堤北に地下鉄誘致)
- 北千住駅周辺の早期開発
- 荒川河川敷の効果的利用
- 堤北下水道の早期完備
- 常東地区に区営会館の設置
- 総合病院の誘致
- 中小企業融資の増額
- 災害時対策の強化
- 財源獲得のための類似区との共同プロジェクト組織の確立
- 小、中学校の教育正常化
- 内水氾濫防止策の強化

### 社会党

- 対話集会、広聴会、相談室を拡充して

- 区民の意見を行政に反映させること
- 町会、自治会、子供会等の自主的活動の事故に対し、保障制度を制定せよ
- 中小零細企業の融資を強化し、大スパーの進出を規制せよ
- 首都高速道路の完成を促進し、交通渋滞を解消せよ
- 地下鉄8号線の誘致を実現させよ
- 震災対策を推進し、避難所の給水施設備蓄倉庫、便所等を整備せよ
- 荒川河川敷全体を完全な避難場所となるよう整備せよ
- 千住、本木、関原等の震災危険区域の再開発を推進せよ
- 下水道未整備地区の普及促進を図れ
- 働く婦人のため、区立保育所、学童保育室、児童館を増設せよ
- 婦人会館、図書館、スポーツ施設など社会教育施設を充実せよ
- 都立老人病院を誘致、建設せよ

### 生活を守る

#### 財源を獲得しよう

##### ―特別区財源獲得大会開く―

特別区財源獲得大会が去る10月26日、千代田区九段会館で開かれました。23区全体の開催は昭和41年6月6日に自治権拡充大会として第1回が開かれ、今回で通算12回となりました。

東京23特別区は区長公選制も実現し、基礎的な自治体として歩みをつづけてお

- 一人ぐらし老人を入居させるアパートの制度をつくれ
- 舎人森林公園の早期実現を図れ
- 毛長川、見沼用水路を遊歩道公園とし、ガケ川遊歩道を釣りのできる公園に
- 伝右川、綾瀬川を浄化し住民を悪臭被害から守れ

### 民声クラブ

- 舎人昭和の森公園早期実現協力
- 婦人教養センター早期建設
- 町会等区協力団体の事故保険助成
- 区議会だより及び広報紙の増頁
- 白旗塚史蹟公園用地買収促進
- 少年団体及びスポーツ団体のボランティア育成
- 高齢者事業団の助成増
- 自転車置場の増設
- 花畑、保木間、伊興、舎人、江北地区への環状モノレールの誘致

- 出張所、保健相談所に歯科診療所併設
- 竹の塚相談所跡を歯科診療所に変更を
- 区民納涼花火大会の予算増額を
- 区民農園の増設を
- たばこ消費税増収対策費の増額を
- 社会的弱者の救済予算の増額
- 竹の塚駅前公衆便所の設置促進
- 中小企業融資の増額
- 野球グラウンドの増設と校庭開放の促進
- 区営ナイター施設の設置
- 少年野球チームへの助成
- 青少年団体への補助増額を
- 学校給食の無料化と米飯導入促進
- 幼稚園、公立私立の保育料の格差是正
- どぶ川の改修とふたかけの促進
- 下水道未整備地区の整備促進
- 街路灯の増設
- 地震対策備蓄倉庫の適正配置
- 保育園の増設と適正配置
- チビッコ広場補助金増額

りますが、さまざまな都市問題を抱え、多くの住民需要にこたえようとしています。しかしこれに対する財政制度の基盤が欠けていると言わなければなりません。

この大会には足立区から多数の議員も参加して盛会となりました。大会は多くの来賓挨拶や祝電を披露したのち、決議文、陳情文を可決し、大会宣言を採択して閉会しました。

閉会后各区代表が国会へおもむき、各党の代表に陳情文などを手渡しました。

陳情などの内容は次のとおりです。

- 1、震災、福祉、教育など膨大な住民需要の実態に対応した関係法規の改正を強く訴え、特別区に対する財源付与の実現をお願い申し上げる次第です。
- 2、保育所などの社会福祉や委任事務の超過負担の解消をはかられたい。
- 3、地方交付税率の引上げと適正配分
- 4、起債権を当面「市」なみに是正

ありました。

# 区民請願陳情

(53・76から53・103までに審査されたもの)  
採択されたもの

- 全国一律最低賃金制法制化要請等
- 一般消費税導入反対
- 足立市場青果部存続等
- 環境整備要望(資材置場や雑草整備)
- 公園設置―新田2―2
- 梅島駅付近(旧日光街道)歩道設置
- 公園整備促進―扇1―6―15
- 街路灯設置―竹の塚6―22先
- 水路ふたかけ―南花畑1―17―1先



元町付近の請願箇所を企画総務委員会で視察する

- U字溝ふたかけ―東和2―26―2先
- 私立高校・高専入学経費融資あつ旋要望
- 千住五丁目地先荒川河川敷広域避難場所指定

## 継続審査となったもの

- アサヒベニヤ跡地利用(工場付き住宅用地)
- 公会堂・商工センター等建設
- 桜土手廃川敷下げ促進
- 足立区医療行政公正化(2件)
- イトーヨーカ堂綾瀬駅前出店阻止(2件)
- 綾瀬駅前大型スーパー増築促進
- 中川地区区営浴場建設

- 「家具の島忠」西新井出店阻止(2件)

- 町・自治会主催行事事故対策(2件)

- グリーンコーポ千寿マンション第2期工事建設反対

- マンション建設反対―千住東2―52―5、東和二丁目

- マンション建設補償等―綾瀬三丁目

- 金子マンション建設反対
- 花畑団地焼却炉撤去

- オートガスタンド建設反対―六木1―19

- 営団地下鉄千代田線北綾瀬駅開設等

- 仮称「青井老人館」風呂場併設

- 老人館風呂場併設
- 健保法改正案反対及び医療制度改善要請等
- 国民年金特例納付救済措置要請
- 公衆浴場育成
- ねたきり老人福祉対策
- 舎人・古千谷地区学童保育室設置等
- 江北中雨側排水路整備等
- 区道認定―扇2―16―10先、神明1―72先

- 花畑仲組公園公衆便所設置
- U字溝ふたかけ―竹の塚六丁目地内
- 足立堀之内公園存続
- 補助257号線毛長川架橋
- 千住新橋掛け替等

## 常任委員会の

### 地方都市行政調査

各常任委員会は8月24日から9月にかけて次の都市を視察しました。

- 企画総務委員会 豊岡市、宮津市
- 調査研究テーマ ①市財政の運営について

- 区民衛生委員会 旭川市、網走市
- 調査研究テーマ ①市民行政について

- 環境建築委員会 富山市、高山市
- 調査研究テーマ ①市街地再開発について

- 東武バス新路線延長計画反対
- 東武バス路線変更・延長
- 区長・区議選公営立会演説会等の区条例制定
- 円高差益還元等
- 西伊興町内交番設置
- 桜木町都有地下げ反対
- 未柄工業土木事業所移転等
- ラブホテルおよび類似施設の規制条例制定

- 私立保育園施設振興費助成
- 区道舗装―舎人3―1先
- U字溝ふたかけ―舎人5―15先
- ガードレール設置―伊興町本町3,477先
- 用途地域変更―綾瀬1―27付近

いて ②用途地域について

- 厚生福祉委員会 函館市、苫小牧市
- 調査研究テーマ ①保育行政について
- ②身障者対策について

- 土木委員会 諫早市、熊本市
- 調査研究テーマ ①下水道行政について
- ②都市計画事業について

- 文教委員会 千歳市、小樽市
- 調査研究テーマ ①心身障害児教育等について
- ②社会教育委員制度について

(調査研究テーマは主なものです)

つぎの定例区議会は11月に開かれます